

伊勢本街道沿いに残る行悦の道標

紀伊半島交流会議伊勢街道分科会

伊勢の国と大和の国とを結ぶ伊勢本街道沿いには多くの石碑がありますが、その中には「菅野村^{すがのむら} 行悦^{ぎょうえつ}」と刻まれた道標がいくつか見られます。これらは菅野村（現在の奈良県御杖村）出身の行脚僧である「行悦」による「廻國供養碑」というもので、徳川吉宗が俵約令を公布した18世紀始めごろ各地を供養して回り、多くの石碑を残したとされています。行悦は街道を行く人々の安全や、旅を助けるため米などの喜捨^{きしゃ}を行なった地元の人々の往生^{おうじょう}を願い道標を建立したと伝えられています。道標には長谷寺と伊勢宮川への距離が示されており、東西の旅人にとっては大変便利なものであったと思われます。現在まで行悦の道標と考えられるものは、桜井市の長谷寺から三重県多気町の間で10基見つかっています。このように、道標の中にはその土地固有のものだけでなく、遠方の人々に関連するものがあり、街道が古来より沿道の地域を結んでいたという名残を感じさせてくれます。

⑧飯南町下仁柿（庚申祠横）

碑表「はせより是迄十四里
／是より宮川へ八里半／す
がの村／行悦」
(長谷寺への距離：約 56km
宮川への距離：約 34km)



①長谷寺宗宝蔵前

碑表「是よりいせ宮川
廿一里半／はせこゑ
卅六丁 道」
碑裏「延享丁卯年／為
廻國供養 菅野村／
五月日 行悦」
(長谷寺への距離：約
4km 宮川への距離：
約 86 km)



延享4年(1747)建立

③室生区上田口（専明寺付近）

碑表「菅の村／はせより
是江四り／廻國供養／
是より宮川へ十七里と
半／行悦」
(長谷寺への距離：約
16km 宮川への距離：
約 70 km)
[昨年民家の石垣の中か
ら見つかったもの]



⑥御杖村菅野 （庄谷角）

碑表「宮川へ十五
□／右 いせ」
(宮川への距離：
約 60km)
[行悦の碑か否か
は未確定]



⑨大石町上出 （庚申堂前）

碑表「はせより是迄
十五里半／是より宮
川へ七里／すがの村
／行悦」
(長谷寺への距離：
約 62 km 宮川への
距離：約 28 km)



②榛原区赤埴甲（大久保東）

碑表「はせより
是へ三里／回国
供養／是より宮
川江十八里半
菅野村／行悦」
(長谷寺への距
離：約 12km 宮
川への距離：約
74km)



④室生区黒岩（宮城・山粕峠分岐）

碑表「はせより
是迄五り 菅野
村／回国供養
行悦／是より宮
川へ十六り半」
(長谷寺への距
離：約 20km 宮
川への距離：約
66km)



⑤曾爾村 山粕（西山家地内）

碑表「はせ
より是迄六
里／回国供
養行悦」
(長谷寺へ
の距離：約
24km)

※山粕春日神社より少し東にある西山貞一郎の庭に「右はせみち 左いせみち」と刻まれた道標と共に残っていたとのことだが、現在詳細は不明である。

⑦御杖村 神末敷津（佐田峠）

碑表「はせより
是迄九里／是より宮
川迄十二里廿一丁
／為六十六部供養
願主／行悦」
(長谷寺への距
離：約 36km 宮川へ
の距離：約 50km)



⑩多気町上牧（地藏横）

碑表「はせより
是迄十七里宮川四里
／廻國為供養すが
の村（以下土中）」
(長谷寺への距
離：約 68km 宮川
への距離：約 16km)



